

アドクールシーラー施工仕様書

<遮熱用・弱溶剤反応硬化形エポキシ樹脂系>

※1 液で残塗料の無駄もなく、アドグリーンコートの遮熱効果を更に向上させる専用シーラーです。

(1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/ m2)	塗布 回数	塗装間隔時間 (23℃)	希釈率	塗装方法
下地調整	・粉化物、付着物等は清掃・高圧洗浄し、下地を十分に乾燥させてください。 ・旧塗膜の劣化部分は周辺部分を含め除去し、ごみ、粉塵、油分等の付着物をワイヤーブラシ、ウェス、皮すき、サンドペーパー等で入念に除去してください。（新生瓦の板と板の隙間は特に入念に掃除してください。） ・下地のひび割れ、傷、不陸、欠損部の修理など補修が必要な箇所は、塗装工事前に実施してください。					
下塗り	アドクールシーラー	0.10～0.17	1	16 時間以上 7 日以内	無希釈	はけ ウールローラー エアレス
上塗り	アドクール Aqua 3 分艶/5 分艶	0.15	2	3 時間以上 7 日以内	清水 0～5%	はけ ウールローラー エアレス

注) 塗布量は個々の条件によって異なります。（記載は塗装作業に必要な標準使用量の数値です。）

注) 上塗材は特殊セラミックを配合している為、必ず使用直前（各工程）に 3 分以上攪拌機（低速回転）で攪拌の上ご使用下さい。

注) 軟質塗膜、シリコン樹脂塗料、フッ素樹脂塗料は不適です。

(2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	アドクールシーラー	14 kg/缶	82 m2 ～140 m2 /缶
上塗り材	アドクール Aqua 3 分艶/5 分艶	14 kg/缶	90 m2 /缶

使用上の注意事項

- 1) 油脂類をシンナーで拭き取り、汚れ・塵埃などの汚染付着物を除去清掃してください。（ブラシ・エアブロー・高圧水洗など）
- 2) 取付金具・フックボルトなどは、さび止めを刷毛で拾い塗りしてください。
- 3) チョーキング・汚れ・塵埃などの汚染付着物を高圧水洗で除去してください（板の重なり部や隙間・溝・金具周辺は入念に清掃してください）。
- 4) 事前に既存塗膜の溶解やリフティングが発生しないことを確認してください。
- 5) シーリング材への塗装は、塗膜の硬化不良・割れ・剥がれ・汚染の恐れがある為、原則不可です。
- 6) 気温 5℃以下、湿度 85%以上及び結露が懸念されるような場合は塗装を避け、コンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、水分 8%以下、ph10 以下になるまで十分に乾燥させて下さい。
- 7) 塗装中及び塗装後 6 時間以内に降雨、積雪、結露、強風等が予想される場合は、施工を避けて下さい。
- 8) 各標準施工仕様に準じて所要量及び間隔時間を厳守し、材料を取り扱う場合は特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法を厳守して下さい。
- 9) 作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 10) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については SDS（安全データシート）を参照して下さい。